

2026

寄附に対する税法上の優遇措置について

長岡技術科学大学基金へのご寄附には、税法上の優遇措置が適応されます。

個人からのご寄附の場合

■ 所得税 | 所得に応じた税率を寄附金額に乗じて控除額を決定

寄附金が2,000円を超える場合、その額を超えた金額が当該年の所得から控除されます。ただし、寄附金の額が総所得金額の40%を上回る場合は、40%が限度です。

所得税額

$$\text{所得金額 (年収)} - \left(\begin{array}{l} \text{諸控除} \\ \text{(扶養控除等)} \end{array} + \begin{array}{l} \text{寄附金額} \\ \text{- 2,000円} \\ \text{(寄附金控除)} \end{array} \right) \times \text{税率 (所得に応じた率)}$$

※減免措置を受ける手続きは、「寄附金額収書」を添えて、所轄税務署で確定申告を行ってください。

■ 住民税

寄附金を支払った年の翌年1月1日に住所が新潟県内の方は、総所得金額等の30%を上限とする寄附金額について、県民税の税額控除を受けることができます。また、住所地の市町村からも市町村民税の税額控除を受けられる場合があります。こちらは市町村ごとに条例により異なりますので、詳細はお住いの市町村にご照会ください。

控除率

県民税 — 4%

市町村民税 — 6%

法人からのご寄附の場合

全額損金算入することができます。

個人情報の取扱

ご寄附申出書（振込用紙）に記載いただきました情報は、長岡技術科学大学基金事業に係る業務以外では、ご本人の同意なく利用すること、又は第三者へ提供することはありません。ご寄附いただいた皆様に誠意を表すとともに、社会に対し透明性を確保するため、「寄附金情報のホームページ等での公開」の項目で承諾いただいたご寄附について、寄附者名を長岡技術科学大学ホームページ等で公開しています。独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律に基づく開示請求があった場合は、開示請求者に対し、寄附金情報（寄附者名、寄附金額及び受入年月日）を開示することとなりますので、ご了承ください（個人を除く）。

その他

反社会的勢力と認められる個人や法人・団体、または本学が教育研究上、支障があると認めた個人や法人・団体からの寄附、犯罪収益による寄附であることが判明した場合、寄附金を返還いたします。



お問い合わせ先

国立大学法人長岡技術科学大学基金・卒業生室

〒940-2188 新潟県長岡市上富岡町1603-1

TEL : 0258-47-9224

E-mail : kikin@jcom.nagaokaut.ac.jp

<https://www.nagaokaut.ac.jp/j/50th/>



2nd ed. 2023-11-2k



長岡技術科学大学

開学 50 周年

記念事業趣意書



1976

Nagaoka University of Technology

50th Anniversary

50th Anniversary

50周年を迎え、 “考え出す大学”をより一層深化させます



国立大学法人
長岡技術科学大学長
鎌土 重晴

長岡技術科学大学は、1976（昭和51）年10月に開学しました。開学以来新しい学問・技術を創り出すとともに、独創的な能力のある人材を養成することを最も重要な使命としています。また、技学—技術科学—に関する実践的・創造的能力の啓発、それによる「独創力の増進」を教育研究の基本理念として、常に「考え出す大学」であり続け、「技学」を先導し持続可能な社会の実現に貢献する志を備えた指導的技術者を養成する地域社会及びグローバル社会に不可欠な大学を目指して活動してまいりました。

2026（令和8）年に開学50周年の節目を迎えるにあたり、更なる学生支援の充実や地

域との交流を推進する場として、学生、教職員、企業・自治体等が集う知的交流・地域交流・国際交流を行うための施設（イノベーションコモンズ）の整備を行います。また、未来に向けSDGsに資する、イノベーション創出を担う実践的・創造的能力と持続可能な社会の実現に貢献する志を備えた指導的技術者の育成を図りながら教育・研究を推進し、世界に伍する大学となることを目指します。

皆様におかれましては、本記念事業の趣旨にご賛同いただき、ぜひとも長岡技術科学大学へのご協力・ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

本記念事業の趣旨

学生、教職員、企業・自治体等が集う知的交流・地域交流・国際交流を推進する施設の整備や長岡技術科学大学将来ビジョンの実現に向けた取組を推進することで、実践的・創造的能力を備えた指導的技術者の育成、地域産業の活性化の推進、SDGs達成に向けたイノベーション創造に貢献することを目的としています。

基金の主な用途

1 学生、教職員、企業人、自治体職員、本学卒業生・修了生等が自由に集い、知的交流・地域交流・国際交流を推進するオープンスペース施設（イノベーションコモンズ）の整備

2 SDGsに資する、イノベーション創出を担う実践的・創造的能力と持続可能な社会の実現に貢献する志を備えた指導的技術者育成のための修学支援



現在の福利厚生施設（食堂、売店等）を中心として一体的に改装・増築することを想定ユニバーサルデザインを目指した整備を行います。

募金募集要項

ご協力をお願いする金額

■ 個人の方からのご寄附：1口 5,000円 ■ 団体・法人からのご寄附：1口 10万円

募集
期間

2023（令和5）年 10月
～ 2027（令和9）年 3月

目標
金額

5 億円

ご厚意に対する特典

■ 寄附銘板へのご芳名掲載

ご寄附いただいた累計寄附金額に応じて、下記の基準の色の銘板でご芳名を掲載させていただきます。なお、寄附銘板は、本事業で整備するイノベーションコモンズへ設置させていただきます。（完成までは学内のモニターへ掲載させていただきます。）

寄附累計金額	ゴールド	シルバー	ブロンズ
個人	100万円以上	50万円以上	10万円以上
法人・団体	500万円以上	100万円以上	50万円以上

■ 大学ホームページ等へのご芳名掲載

寄附者のご芳名を、本学のホームページや広報誌に掲載させていただきます。（ご芳名の公表を希望されない方につきましては、掲載いたしません。）

■ 感謝状の贈呈

年度内（4月～3月）の寄附累計金額が5万円以上の個人及び30万円以上の法人・団体の寄附者様に感謝状を贈呈いたします。

寄附のお手続き

※ 1、2ともに入金が確認され次第、「寄附金領収書」をお送りいたします。

1 | 金融機関から専用の振込用紙を使用

付属されている専用の振込用紙に必要事項をご記入のうえ、金融機関窓口からお振り込みをお願いいたします。

2 | 金融機関から専用の振込用紙を使用しない振込

ATMやネットバンキングからお振込みの場合、必ず次の手順で寄附のお申し出後、お振り込みをお願いいたします。お申し出のご連絡がない場合、領収書の発行ができません。その場合は匿名のご寄附とさせていただきますが、ご了承ください。

手順1 右のQRコード、もしくは「開学50周年記念事業ホームページ*」から、専用フォームよりご寄附の申請登録をお願いいたします。必要事項を入力いただくと、最後に振込先口座番号が表示されます。



手順2 専用フォームへの登録が完了しましたら、お振り込みの手続きをお願いいたします。

※1 専用フォームは右側のQRコードを読み取りいただくか、右記URLからもアクセスが可能です。https://www.nagaokaut.ac.jp/j/50th/giving/

※2 専用フォームへの登録が難しい場合、次の内容をメールにてご連絡ください。【宛先：kikin@jcom.nagaokaut.ac.jp】

- ①寄附ご名義 ②住所 ③電話番号 ④ご寄附金額 ⑤お振込予定日（任意） ⑥ご利用予定の金融機関（任意）
⑦本学とのご関係（一般、法人、卒業生、在学生・ご家族等） ⑧ホームページ等へのご芳名掲載の可否 ⑨大学へのメッセージ（任意）

3 | 専用の振込用紙を使用しない振込 インターネットでのお手続きでは、次のお取り扱いが可能です。

● クレジットカード決済 ● コンビニ決済 ● Pay-easy（ペイジー）

右のQRコード、もしくは「開学50周年記念事業ホームページ*」より、上記のいずれかの方法でお手続きください。

寄附金の用途（事業の種類）は「開学50周年記念事業基金」をご選択ください。



※お手続のページは右側のQRコードを読み取りいただくか、右記URLからもアクセスが可能です。https://www.nagaokaut.ac.jp/j/50th/giving/apply/